

[感染症発生動向調査 京都府週報]

京都府丹後保健所

<令和8年第4週>令和8年1月19日～令和8年1月25日(1月30日更新時点)

【コメント(丹後保健所管内)】

令和8年第4週の丹後保健所管内の感染症発生状況をお知らせします。

定点報告では、インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、COVID-19の報告がありました。

インフルエンザは定点当たりの患者数が9. 33と前週10. 33より減少し、警報レベルの解除基準(10. 00)を下回りました。京都府では、以下のグラフのとおり増加傾向であり、丹後保健所管内においても今後増加する可能性があります。

全数把握対象疾患では、報告がありませんでした。

急性呼吸器感染症(ARI)の定点医療機関当たりの報告数は、31. 67と前週31. 33より増加しました。

◆全数報告の感染症(京都府)

1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が7件報告されました
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症が1件報告されました
4類感染症	マラリア、レジオネラ症が各1件報告されました
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が1件、梅毒、百日咳が各3件報告されました

◆定点把握の対象となる5類感染症(京都府上位5疾患)

	感染症名	京都府	全国	管内
1	インフルエンザ	15. 73	16. 64	9. 33
2	感染性胃腸炎	8. 69	8. 55	3. 50
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4. 38	2. 87	2. 50
4	COVID-19	1. 80	1. 99	0. 67
5	RSウイルス感染症	0. 97	0. 78	0. 00

◆基幹定点

マイコプラズマ肺炎が3件報告されました

◆眼科定点

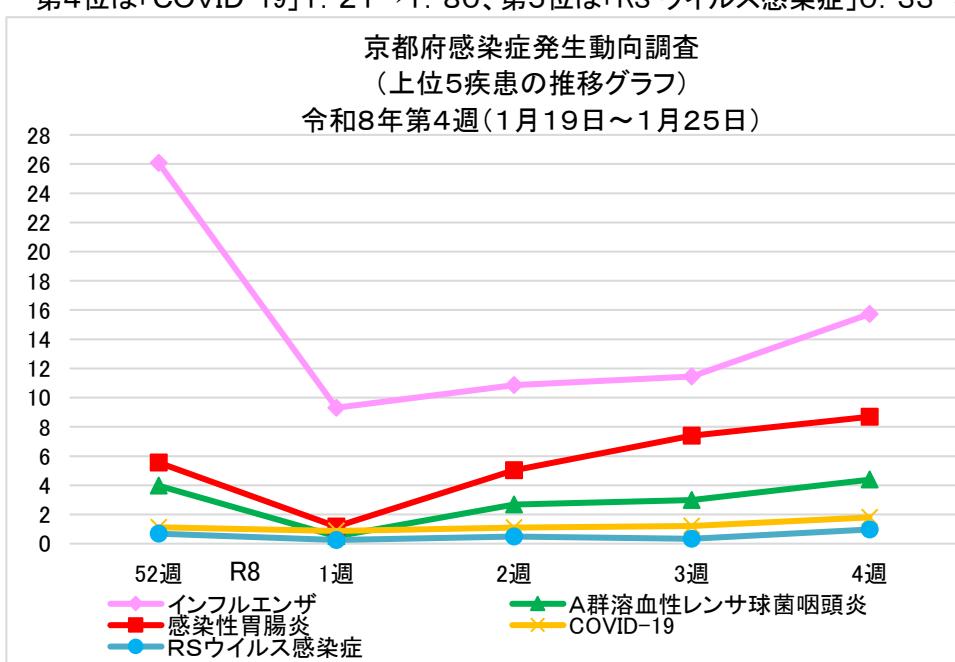
急性出血性結膜炎が3件報告されました

【先週からの推移(京都府)】

第1位は「インフルエンザ」11. 46→15. 73と増加しました。

第2位は「感染性胃腸炎」7. 40→8. 69、第3位は「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」2. 98→4. 38、

第4位は「COVID-19」1. 21→1. 80、第5位は「RSウイルス感染症」0. 33→0. 97でした。



京都府丹後保健所
保健課 感染症・難病係

電話 0772-62-4312
FAX 0772-62-4368